

解剖生理学 III

1 単位 (必修) 1 年

Anatomy and Physiology III

近藤 和也・教授 / 保健学科 看護学専攻 成人・高齢者看護学講座, 高尾 正一郎・教授 / 保健学科 放射線技術科学専攻 診療放射線技術学講座

【授業目的】骨, 筋肉ならびに内分泌器官の構造と機能を理解する.

【授業概要】骨, 筋肉ならびに内分泌器官の構造と機能, ホメオスタシスを教授する.

【キーワード】解剖学, 生理学

【先行科目】『解剖生理学 I』(1.0), 『解剖生理学 II』(1.0)

【関連科目】『解剖生理学 I』(0.5), 『解剖生理学 II』(0.5), 『解剖生理学 IV』(0.5)

【履修上の注意】教員は, この教科を学習するための方法と枠組みを提供するが, 学生は自らの学習に対して責任を取る必要がある. ただ単に, 講義内容を暗記するだけではなく, 疑問や問題に対して批判的によく考えることである.

【授業計画】

1. 自律神経による調節
2. 内分泌系による調節 (下垂体, 甲状腺, 副甲状腺)
3. 内分泌系による調節 (膵臓, 副腎)
4. ホルモン分泌の調整
5. 骨格とはどのようなものか
6. 骨格筋
7. 体幹の骨格と筋
8. 上肢の骨格と筋
9. 下肢の骨格と筋
10. 頭部の骨格と筋
11. 頸部の骨格と筋
12. 骨の連結
13. 筋の収縮機構 1
14. 筋の収縮機構 2
15. 試験
16. 統括授業

【成績評価】12 月初旬に定期テストを行う.

【再試験】再試験を行う. 再々試験は行わない.

【教科書】「人体の構造と機能 1 解剖生理学」(系統看護学講座 専門基礎 1) 医学書院

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217700>

【連絡先】

⇒ 近藤 (9238, 088-633-7143, kondo@clin.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL

【備考】再試験を合格しないと再受講となる.